

# 完全グラフ $K_9$ の持つ内在的性質について

Kazuaki Kobayashi

Department of Mathematics, College of Arts and Sciences

Tokyo Woman's Christian University

Miyuki Okamoto

Department of Mathematics

Nippon Institute of Technology

## 1 Introduction

本稿では9頂点完全グラフ  $K_9$  の持つ内在的性質のうち、Intrinsically containing irreducible split handcuff と Int. 3-linkable について、述べる。まず、irreducible split handcuff graph とは、handcuff graph が含む2つのサイクルが分離しており、その2つのサイクルを分離する3-球面内のどのような2次元球面  $S^2$  も、その spatial handcuff graph と2点以上で交わるような spatial handcuff graph のことである。グラフ  $G$  が Intrinsically irreducible split handcuff graph とは、 $G$  の任意の埋め込み  $\tilde{G}$  が irreducible split graph を含んでいる事である。しかし次の命題により、Intrinsically irreducible split handcuff graph は無い事がわかる。

**命題 1** 任意のグラフ  $G$  において、 $G$  の任意の disjoint cycle  $C_i, C_j$  に対し、 $lk(f(C_i), f(C_j)) \neq 0$  となる埋め込み  $f : G \rightarrow S^3$  がある。

**Theorem 1 (K-O)** 完全グラフ  $K_9$  は *Intrinsically 3-linked or irreducible split handcuff graph* である。

あるグラフ  $G$  が Intrinsically containing irreducible split handcuff graph とは、 $G$  の球面  $S^2$  上への任意のはめ込み (immersion)  $\bar{G}$  の空間への持ち上げの中に irreducible split handcuff graph を含む持ち上げが有るときをいう。またあるグラフ  $G$  が Intrinsically 3-linkable とは、 $G$  の球面  $S^2$  上への任意のはめ込み  $\bar{G}$  の空間への持ち上げの中に non-split 3-component link を含む持ち上げが有るときをいう。

**Theorem 2** 完全グラフ  $K_9$  は *Intrinsically containing irreducible split handcuff graph* である。

証明) 空間グラフが irreducible split handcuff graph を含むための十分条件は (Nikkuni[5]) :

空間グラフ  $\tilde{G}$  が次の条件をみたす空間グラフをマイナーに持てば  $\tilde{G}$  は irreducible split handcuff graph を含む。

$$lk_2(\tilde{C}_1, \tilde{C}_3) \neq 0 \quad lk_2(\tilde{C}_2, \tilde{C}_4) \neq 0 \quad lk(\tilde{C}_1, \tilde{C}_4) = 0$$

そこで Nikkuni の判定条件より、グラフ  $K_9$  の射影  $\bar{G}$  が 4 つの 3-cycle  $C_1, C_2, C_3, C_4$  で次を満たすものを含むものがあればよい。  $C_1$  と  $C_3$  は linkable projection,  $C_2$  と  $C_4$  は linkable projection で  $C_1 \cap C_2 = 1$  点又は  $\emptyset$

$C_3 \cap C_4 = 1$  点又は  $\emptyset$  を満たす。そこで  $K_9$  の頂点を反時計まわりに 1 ~ 9 とラベルをつけ  $K_6^{(1)} = [123456]$  とする。これは Int. linked なので [C-G], 対称性を考慮すると linkable cycle の射影として

[I]  $C_1 = \langle 123 \rangle, C_3 = \langle 456 \rangle$  としても、一般性を失わない。

[II]  $K_6^{(2)} = [156789]$  とする。  $K_6^{(2)} - (\text{一辺})$  も Foisy によって Int. linkable なので  $G = K_6^{(2)} - \bar{56}$  とおくと  $G$  に含まれる linkable cycle は

- |  |  |
|--|--|
| (1) $\langle 157 \rangle, \langle 689 \rangle$ | (2) $\langle 158 \rangle, \langle 679 \rangle$ |
| (3) $\langle 159 \rangle, \langle 678 \rangle$ | (4) $\langle 167 \rangle, \langle 589 \rangle$ |
| (5) $\langle 168 \rangle, \langle 579 \rangle$ | (7) $\langle 169 \rangle, \langle 578 \rangle$ |

このように取ると Nikkuni の判定条件を満たす 4 つの 3-cycle の列が取れる。

□

**Theorem 3**  $K_9 - \{3 \text{ 辺} \}$  は Int. containing irreducible split handcuff grahu である。

証明) 除去すべき 3 辺のパターンは次の通りである。

図 1

$K_6 - \{ \text{一辺} \}$  は Intrinsically linkable である事を使う。

(1) のとき、  $K_9 - \{ 3 \text{ 辺} \}$  を次のようにおく。  $K_9 = [123456789]$  として、  $G = K_9 - \{ 3 \text{ 辺} \} = K_9 - \{12, 28, 29\}$  として、  $G_1 = [123456] - 12$   $G_2 = [156789] - 56$  とおく。

$G_1, G_2$  共に  $K_6 - \{ 1 \text{ 辺} \}$  なので Foisy et al. により Int.linkable である。そこで  $G_1, G_2$  とともに linkable cycles を含む。

[I]  $G_1$  では、2つの linkable cycle は  $2 \in C_1, 1 \in C_3$  となっている。対称性を考えると  $C_1 = \langle 234 \rangle, C_3 = \langle 156 \rangle$  として良い。

[II]  $G_2$  に含まれる disjoint cycles の対は、

- (1)  $\langle 157 \rangle, \langle 689 \rangle$       (2)  $\langle 158 \rangle, \langle 679 \rangle$   
 (3)  $\langle 159 \rangle, \langle 678 \rangle$       (4)  $\langle 167 \rangle, \langle 589 \rangle$   
 (5)  $\langle 168 \rangle, \langle 579 \rangle$       (7)  $\langle 169 \rangle, \langle 578 \rangle$

( (2),(3),(4) は省略 )

(5) のとき、 $G = [1\ 2\ 3\ 4\ 5\ 6\ 7\ 8\ 9] - \{19, 28, 37\}$  とおく。

[I]  $G_1 = [1\ 2\ 3\ 4\ 5\ 6] - \{12\}$  とおくと、 $G_1$  は  $K_6 - \{1\text{辺}\}$  は Int. linkable. 対象性を考慮すると  $C_1 = \langle 134 \rangle, C_3 = \langle 256 \rangle$  として良い。 ( $C_1, C_3$  を決めた後で  $G_2$  を決める。

[II]  $G_2 = [4\ 5\ 6\ 7\ 8\ 9] - 56$  とおくと  $G_2$  は  $K_6 - \{1\text{辺}\}$  は Int. linkable である。 $G_2$  に含まれる disjoint cycles の対は

- (1)  $\langle 457 \rangle, \langle 689 \rangle$       (2)  $\langle 458 \rangle, \langle 679 \rangle$   
 (3)  $\langle 459 \rangle, \langle 678 \rangle$       (4)  $\langle 467 \rangle, \langle 589 \rangle$   
 (5)  $\langle 468 \rangle, \langle 579 \rangle$       (7)  $\langle 469 \rangle, \langle 578 \rangle$       □

次に、完全グラフ  $K_9$  は Intrinsically 3-linkable である事を示す。あるグラフ  $G$  が Intrinsically 3-linkable graph とは、 $G$  の球面  $S^2$  上への任意のはめ込み (immersion)  $\bar{G}$  の空間への持ち上げの中に non-split three component link を含むものが少なくとも1つ有るときをいう。

射影図の基本変形、次の射影図の変形を基本変形という。

## 図 2

射影図でもうこれ以上基本変形のできない図を単純図という。

**Remark 1** グラフの最小交点数を表している図は単純図であるが、単純図が最小交点数を表しているとは限らない。

**命題 2** グラフ  $G$  の任意の射影図を  $\bar{G}$  とし、 $\bar{G}$  が得られる単純図を  $\bar{G}^{(0)}$  とする。 $\bar{G}^{(0)}$  が 3-linkable projection なら  $\bar{G}$  も 3-linkable projection である。

**Remark 2** 命題の逆は成立しない

**Lemma 1** 完全グラフ  $K_6$  の最小交点数を表現している射影図  $\bar{K}_6$  においては、一辺上に2交点がある事は無い。

証明。もし2交点が一辺上にあるとすると  $cr(K_6) > sk(K_6)$  (skewness) となる。ところがもし  $sk(K_6) = 2$  なら2辺  $e_1, e_2$  で  $G = \bar{K}_6 - \{\bar{e}_1, \bar{e}_2\}$  が平面グラフとなるものがある。 $|V(G)| = 6, |E(G)| = 13, |R| \leq \frac{2}{3}|E|$  である。これはオイラーの公式に矛盾する。  $\square$

**Theorem 4** 完全グラフ  $K_9$  は *Intrinsically 3-linkable* である。

**Remark 3 (F-N-P)**  $K_9$  は *Intrinsically 3-linked* ではない。 $K_{10}$  は *Intrinsically 3-linked* グラフである。

証明。命題より、特に断らない限り射影図は単純図であると仮定してよい。  
[F-N-P] より空間グラフ  $\tilde{K}_9$  における3 - サイクル  $\tilde{C}$  の状況は次の4 - 通りである。

[I]  $\tilde{C}$  は  $\tilde{K}_9$  内の  $\tilde{C}$  と disjoint なすべての3 - サイクルと mod 2 linking number が1である。

[II]  $\tilde{C}$  は  $\tilde{K}_9$  内の3 - 成分 link の1つの成分である。

[III]  $\tilde{C}$  は  $\tilde{K}_9$  内の丁度6個の3 - サイクルと mod 2 linking number が1であり、この6個の3 - サイクルは次の形をしている。

頂点  $p, q, r, x_i (i = 1, 2, 3) \in V(K_9) - V(C)$  が存在して、 $pqx_i, prx_i (i = 1, 2, 3)$  と書ける。

[IV]  $\tilde{C}$  は  $\tilde{K}_9$  内の丁度4個の3 - サイクルと mod 2 linking number が1であり、この4個の3 - サイクルは次の形をしている。

頂点  $p, q, x_i (i = 1, 2, 3, 4) \in V(K_9) - V(C)$  が存在して、 $pqx_i (i = 1, 2, 3, 4)$  と書ける。

上記 [I], [II] の場合は  $\tilde{K}_9$  の射影  $\bar{K}_9$  は 3-linkable projection である。そこで以下 [III], [IV] の場合を考える。

[III]  $\tilde{K}_9$  内の3 - サイクル  $\tilde{C}$  が [III] の場合。

$K_9$  の対称性から  $C = \langle 123 \rangle, p = 5, q = 4, r = 6, x_i = 7, 8, \text{ or } 9$  として良い。  
 $C$  と link する6つの3 - サイクルを  $D_1, D_2, \dots, D_6$  とおく。 $[4, 5, 6, 7, 8, 9] \cong K_6$  なので、非隣接辺の3対  $e_1, e_2; e_5, e_4; e_5, e_6$  で  $\bar{e}_1 \cap \bar{e}_2 \neq \emptyset, \bar{e}_3 \cap \bar{e}_4 \neq \emptyset, \bar{e}_5 \cap \bar{e}_6 \neq \emptyset$  となるものがある。lemma より、この3つの交点のどの2つも一辺の上に無いとして良い。

Case 1.  $e_1 = pq$  または  $pr$  のとき。  $e_1 \subset C_1, e_2 \subset C_2$  で  $C_1$  と  $C_2$  は disjoint なサイクルというものがある。 $e_1 = pq$  のときは  $C_1 = \langle pqx_1 \rangle, C_2 = \langle rx_2x_3 \rangle$  である。また  $e_1 = pr$  のとき  $C_1 = \langle prx_1 \rangle, C_2 = \langle qx_2x_3 \rangle$  とお

くと、 $\bar{C} \cap \bar{C}_1 \neq \emptyset$  また  $\bar{e}_1 \cap \bar{e}_2 \neq \emptyset$  より、 $\bar{C}_1 \cap \bar{C}_2 \neq \emptyset$  よって、 $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。

Case 2.  $e_1 \notin E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  かつ  $e_2 \notin E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  のとき。  $|E(K_6)| = 15$ ,  $|E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)| = 11$  であり、その差の 4 辺は 46, 78, 89, 79 である。  $e_1 = 46, e_2 = 79$  として一般性を失わない。  $e_1 \subset C_1, e_2 \subset C_2$  となる disjoint cycle として  $C_1 = \langle 456 \rangle$ ,  $C_2 = \langle 789 \rangle$  とすると  $\bar{e}_1 \cap \bar{e}_2 \neq \emptyset$  なので  $45 \cap 79 \neq \emptyset$  又は  $56 \cap 79 \neq \emptyset$  つまり Case 1 が起こっている。(45 又は 56 をあらためて  $e_1$  と考える。) 従って  $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。

Case 3.  $e_1 \in E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  かつ  $e_1$  は  $pq$  でも  $pr$  でもないとき、(つまり、 $e_1 = px_i, qx_i$  または  $rx_i$  という形をしている。)

(1)  $e_2$  の端点が  $p, q, r$  のうち 1 点のみを使っているとき。  $e_1 \subset C_1, e_2 \subset C_2$  となる disjoint cycle  $C_1, C_2$  は  $C$  と link する  $D_1, \dots, D_6$  のいずれかと出来るので  $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。

(2)  $e_1 = px_i, e_2 = qr$  のとき ( $\rightarrow e_1 \in E(\bigcup_{i=1}^6 D_i), e_2 \notin E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$ ) このときは  $e_3, e_4$  を考える。  $e_3 \in E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  または  $e_4 \in E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  のとき、Case 1 または Case 3 (1) が起こるので、 $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。(  $e_1, e_2; e_3, e_4$  が共に Case 3 (2) という事はない。  $e_3 \notin E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  かつ  $e_4 \notin E(\bigcup_{i=1}^6 D_i)$  のときは、Case 2 が起こる。

[IV]  $K_9$  内の 3-cycle  $C_1$  が [IV] のとき。  $C_1 = \langle 123 \rangle, p = 4, q = 5, x = 6, 7, 8$  又は  $9$  としてよい。  $G := [456789] \cong K_6$  なので、非隣接辺の 3 対  $e_1, e_2; e_3, e_4; e_5, e_6$  で  $\bar{e}_1 \cap \bar{e}_2 \neq \emptyset, \bar{e}_3 \cap \bar{e}_4 \neq \emptyset, \bar{e}_5 \cap \bar{e}_6 \neq \emptyset$  となるものがある。

Case 1.  $e_1 = pq$  又は  $e_1 = px_i$  で  $e_2$  の端点が  $q$  とは異なるとき。  $e_1 \subset C_1$  となる 3-cycle を  $C_1 = pqx_1$  とし、  $e_2 \subset C_2$  となる 3-cycle を  $4 \sim 9$  の  $C_1$  とは異なる頂点を持つ 3-cycle とすると、 $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。

Case 2.  $e_1 = px_1, e_2 = qx_2$  のとき。つまり、 $e_1 \subset C_1, e_2 \subset C_2, \bar{C}_1 \cap \bar{C}_2 = \emptyset$  となる  $C_1, C_2$  の辺の中に  $pq$  は無いということ。  $[456789] \cong K_6$  の対称性を考えると  $\{6, 7, 8, 9\}$  から 2 頂点を取り出し、  $p = 4$  と  $q = 5$  で  $C_1, C_2$  を構成していると考えればよい。

(1)  $\bar{C} \cap \bar{pq} \neq \emptyset$  のとき、  $\bar{e}_1 \cap \bar{e}_2 = v$  とおくと、  $\bar{C}$  は 3 角形  $\overline{pqv}$  と交わる。従って  $\bar{C} \cap \overline{px_1} \neq \emptyset$  又は  $\bar{C} \cap \overline{qx_2} \neq \emptyset$  よって、  $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2$  は 3-linkable projection である。

(2)  $\bar{C} \cap \bar{pq} = \emptyset$  のとき。  $\bar{C}$  は  $\overline{pqx_i}$  ( $x_i = 6, 7, 8 \text{ or } 9$ ) と交わっているから、  
 $\bar{C} \cap 46 \neq \emptyset, \bar{C} \cap 56 \neq \emptyset$  (a)

$$\bar{C} \cap 47 \neq \emptyset, \bar{C} \cap 57 \neq \emptyset \quad (b)$$

$$\bar{C} \cap 48 \neq \emptyset, \bar{C} \cap 58 \neq \emptyset \quad (c)$$

$$\bar{C} \cap 49 \neq \emptyset, \bar{C} \cap 59 \neq \emptyset \quad (d)$$

そこで  $C_1 = \langle px_1x_3 \rangle$ ,  $C_3 = \langle qx_2x_4 \rangle$  とおくと、 $\bar{C}_1 \cap \bar{C}_2 \neq \emptyset$  かつ  $\{x_1, x_2, x_3, x_4\} = \{6, 7, 8, 9\}$  と (a) ~ (d) より、 $\bar{C} \cap \bar{C}_1 \neq \emptyset$  かつ  $\bar{C} \cap \bar{C}_2 \neq \emptyset$  ゆえに  $\bar{C} \cup \bar{C}_1 \cup \bar{C}_2 \neq \emptyset$  は 3-linkable projection になる。

## 参考文献

- [1] J. Conway and C.Gordon : Knots and links in spatial graphs, J. Graph Theory 7 (1983), 445-453
- [2] A.DeCelles, J.Foisy and C.Versace : Intrinsically linkable and knottable graph, preprint June,2005
- [3] E.Flapan, R.Naimi and J.Pommersheim : Intrinsically triple linked complete graphs, Topology and its appl. 115(2001) 239-246
- [4] K.Kobayashi and M.Okamoto: The complete graph  $K_9$  is intrinsically 3-linked or irreducible split handcuff graph, prepint.
- [5] R..Nikkuni:An intrinsic non-triviality of graphs, arXiv : math.GT/0804.4229v1.